

鉄筋組立や圧接作業を体験

立命館大学で出前講座

建築都市デザイン工学科の3年生 64 人が受講

7月3日、滋賀県草津市の立命館大学びわこ・草津キャンパスで圧接組合との合同で出前講座を開催しました。同大学建築都市デザイン工学科の3年生 64 人が受講し、2級検定モデルの鉄筋組立や圧接作業を体験しました。同大学での出前講座は5年連続となるもので、実施するに際しては組合青年部が中心となり地元の滋賀、京都の会員企業の応援、協力を得て行われました。

10人ずつの6班に分かれた学生たちは最初は慣れない手つきでハッカーを使っていましたが、プロの職人の説明や指導を受けながら徐々に結束作業も上手くなり熱心に取り組んでいました。出前講座は10日、座学が行われる予定です。



